

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当	
専門分野	国際看護	1 (15)	3年後期	西阪和子 実務経験あり	
科目目的	国際的な健康問題とそれに対して行われる看護の現状と課題について学び、異文化の中で看護を行うための基礎知識を身につける。				
科目目標	1. 国際看護および国際協力について理解する。				
単元名	教育内容	時間	教育方法	留意点	
1. 国際的視野から見た健康	1) 国際的視野を持つことの意味 2) 国際看護学がなぜ今必要とされているのか 3) 国際看護活動の支援を必要とする対象	2	講義	看護学概論の学習と連動させて理解させる。	
2. 国際看護活動の状況	1) 国際看護活動を推進する人と機関 ①保健医療分野における国際機関 ②国としての国際協力活動 ③国際看護活動を推進する人々 ④国内外の NGO による国際協力活動 2) 国際看護活動の展開プロセス	2	講義		
3. 異文化理解と国際看護活動	1) 文化的存在としての人間の理解 2) 文化を考慮した看護 3) 国際看護活動に必要な能力	4	講義		
4. 国際看護活動の実際	1) 国際看護活動の3側面 2) 国際協力活動の実際 ①海外における人材育成活動 ②日本における途上国の人材育成活動 ③海外の大規模災害と看護活動 3) 海外における看護活動の実際	5	講義		実際の看護活動を事例等を交えて学習することにより学生の理解を促す。
5. これからの看護のあり方	1) 国際看護活動への期待 2) 国際看護活動の方向と課題	1	講義		
6. 試験		1			
テキスト/その他の教材	系統看護学講座「災害看護学・国際看護学」(医学書院)				
評価方法	筆記試験(100点)で評価する。				